

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ 1 例 (感染地域: 千葉県)、細菌性赤痢 11 例 (感染地域: 青森県 2 例、東京都 1 例、愛知県 1 例、中国 2 例、タイ 1 例、ネパール 1 例、マレーシア 1 例、ベトナム 1 例、疑似症 1 例)、腸チフス 1 例 (感染地域: 福岡県)、パラチフス 1 例 (感染地域: インド)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 158 例 (うち有症者 98 例、HUS 3 例) [感染地域: すべて国内 国内の多い感染地: 京都府 (16 例)、静岡県 (16 例)、徳島県 (12 例)、新潟県 (10 例)、大阪府 (10 例) 年齢群: 10 歳未満 (73 例)、10 代 (24 例)、20 代 (17 例)、30 代 (12 例)、40 代 (12 例)、50 代 (10 例)、60 代 (6 例)、70 歳以上 (4 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (75 例)、O26 VT1 (35 例)、O157 VT2 (23 例)、O157 VT1 (9 例)、O111 VT1 (5 例)、O26 VT2 (2 例)、O26 VT1・VT2 (1 例)、O103 VT1 (1 例)、O103VT2 (1 例)、O145 VT2 (1 例)、O165 VT2 (1 例)、その他/不明 (4 例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 13 例 (感染地域: 滋賀県 10 例*、静岡県 1 例、奈良県 1 例、大分県 1 例。*同一飲食店に関連)、オウム病 1 例 (感染源: インコ)、デング熱 2 例 (感染地域: とくにフィリピン)、日本紅斑熱 1 例 (感染地域: 和歌山県)、マラリア 1 例 (原虫種不明 感染地域: トーゴ)、レジオネラ症 12 例 (全て肺炎型) [年齢群: 30 代 2 例、50 代 4 例、60 代 3 例、70 代 3 例 感染地域: 東京都 2 例、熊本県 2 例 (うち 1 例温泉)、北海道 1 例、岩手県 1 例 (温泉)、宮城県 1 例、茨城県 1 例、岡山県 1 例、山口県 1 例 (温泉)、福岡県 1 例 (温泉)、国内 (都道府県不明) 1 例]、レプトスピラ症 4 例 (感染地域: 東京都 1 例、宮崎県 1 例、沖縄県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例。うち 1 例死亡)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 5 例 (すべて腸管アメーバ症) [感染地域: 国内 4 例、国内・国外不明 1 例 感染経路: 性的接触 3 例 (異性間 1 例、同性間 1 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 2 例]、ウイルス性肝炎 1 例 (B 型 感染経路: 不明)、急性脳炎 1 例 (病原体不明 (50 代))、クリプトスポリジウム症 1 例 (感染地域: 国内)、クロイツフェルト・ヤコブ病 4 例 (すべて孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (血清群: B 群、40 代)、後天性免疫不全症候群 13 例 (無症候 9 例、AIDS 3 例、その他 1 例) [感染地域: 国内 10 例、米国 1 例、国外 (国不明) 2 例 感染経路: 性的接触 9 例 (異性間 2 例、同性間 7 例)、不明 4 例]、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例 (感染地域: 国内)、梅毒 3 例 (早期顕症 II 期 2 例、無症候 1 例)、破傷風 2 例 (60 代 1 例、80 代 1 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (遺伝子型: VanC、菌検出検体: 血液)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県 (0.26)、岐阜県 (0.09)、長崎県 (0.09) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 109 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の 82% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では高知県 (2.5)、長野県 (2.3)、三重県 (2.2) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 3 週連続して増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県 (1.8)、鳥取県 (1.8)、福島県 (1.4) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 3 週連続して増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県 (6.8)、熊本県 (6.4)、大分県 (5.9) が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県 (1.17)、宮崎県 (1.08)、熊本県 (0.85) が多い。手足口病の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では新潟県 (5.8)、長野県 (4.8)、石川県 (4.3) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は微増し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では岐阜県 (0.75)、静岡県 (0.74)、愛知県 (0.64) が多い。百日咳の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では千葉県 (0.07)、長野県 (0.07)、岐阜県 (0.04) が多い。風しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では栃木県 (0.02)、千葉県 (0.01) が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 28 週以降、減少が続いている。都道府県別では北海道 (1.6)、秋田県 (1.5)、青森県 (1.4) が多い。麻疹の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では徳島県 (0.06)、栃木県 (0.02) が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第 31 週以降、減少が続いている。都道府県別では新潟県 (3.0)、鹿児島県 (2.4)、大分県 (2.3) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府 (2.3)、群馬県 (1.5)、愛媛県 (1.3) が多い。

	小児科定点											眼科定点		基幹定点									
	1) インフルエンザ	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	2) 流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻疹	
(定点当たり)																							
愛媛県			.3	.6	4.1	.6	.9	.5	1.4			.5	.8		4.1			1.3					
近畿	香川県	.1	.6	.3	2.4	.5	.3	.1	.7			.1	1.1		.7								
	徳島県		1.2	.9	2.7	.8	.4		1.1			.2	.1	1.1		1.0							
	高知県	.1	2.5	.2	3.1	.5	1.5	.1	.6	.0		.4	1.2		1.0			.3					
全国	.0	.0	.7	.7	2.9	.5	1.2	.3	.9	.0	.0	.5	.0	.9	.0	1.2	.0	.1	.4	.0			
北海道	.0	.0	.5	1.3	1.2	.3	1.9	.2	.6			1.6	.7		.5								
東北	.0	.0	.4	1.0	2.1	.5	1.0	.4	.8	.0		1.0	.8	.0	.7		.0	.4					
関東	.0	.0	.5	.6	2.5	.5	1.0	.4	.9	.0	.0	.3	.0	.7	.0	1.6	.0	.1	.6	.1			
甲信越北陸	.0	.0	1.1	.8	2.9	.5	4.1	.2	.7	.0		.4	1.6	.1	1.4	.0	.2	.4	.0				
東海	.0	.0	1.0	.7	2.9	.6	1.0	.7	.9	.0		.3	.8	.0	.6		.1	.4					
近畿	.0	.0	.6	.5	2.9	.5	.7	.3	.8	.0		.3	.0	.9	.0	.9	.0	.2	.6	.0			
中国四国	.1	.9	.6	3.7	.5	.6	.2	.9	.0			.4	.0	1.0	.0	1.5	.0	.3	.0				
九州沖縄	.0	.1	.8	.6	4.4	.7	.8	.2	.9	.0		.4	1.2	.0	1.6	.0	.0	.3	.0				

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻疹を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (9月14日集計)

全国 全数把握感染症 第36週 (2006.9.4 ~ 9.10)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																					
	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス	(6)パラチフス		(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
全 国	1	11	1	1	158			13		1				2	1				1						4	5	1	1	1	4	1	13		1		4	2		1		
第36週報告数	四 国	愛 媛 県																																							
		香 川 県																																							
		徳 島 県					12																																		
		高 知 県					1																																		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					4																	1		1													1		
		東 北 道		3			14																	1																	
		関 東 圏	1	4		1	19																	5	1	2							1	6			3			1	
		甲信越北陸					20																															1			
		東 海 道		1			25			1										1					1	1								4							
		近 畿 圏		3			35			11	1					1											1	1		1			3				1				
中国四国					28																	2																			
九州沖縄			1		13			1						2									3	2																	
週 推 移	全 国	36週	1	11	1	1	158			13	1				2	1				1			12	4	5	1	1	1	4	1	13		1		4	2				1	
		35週	2	12		1	257	1		6				1	1	3	1			5		2	6	1	8	3			3	1	20	2			8	4					
		34週	2	24			169	1						1	1					1		1	6	1	5	4		1	1	1	10	4	1		4	3				1	
		33週	2	10			158			3					1	1				2			10		12	5	1		1		17	2			4	2					
2006年累積数	四 国	全 国	39	318	53	18	2739	52		265	16	16	1	1	175	35	20	1	3		1	47		7	338	7	518	177	124	14	116	86	888	62	11		424	77		48	
		愛 媛 県		5	2		14			4					1									1		4	3	1	1	2						3	1				
		香 川 県					11			1		2	1											3		2		1									6				
		徳 島 県					28			1																3			1								3	1			
	ブ ロ ッ ク 別	高 知 県		2	1		2			2							1	1								1	1	1						3				23	1		
		北 海 道		2			52	15		12	15				1			1					2	8		14	4	5	5	7	6	21	1			7	3				
		東 北 道	1	8			249	2		9		2		100						4					18	16	14	4		6	4	28			1		28	1		4	
		関 東 圏	19	127	32	13	633	15		50		5		1	7	19			1		23		1	108	2	247	43	43	6	32	30	464	31	5		133	24			19	
		甲信越北陸	7	21	3	1	238	5		21		1			41	2			1		4		2	45		12	15	9	1	16	5	34	2	1		13	7		4		
		東 海 道	4	27	5	2	331	3		30	1	2			4	6				3		2	50	1	59	24	14		10	14	101	2	1		43	5			8		
近 畿 圏	2	96	7	2	472	4		82		4			2	2	3				1	7		57	1	127	47	17	1	17	20	175	17	1		56	6		6				
中国四国	3	12	3		286	2		35		2	1		10	1	8	1			3			30		21	16	16	1	16	6	33	3			52	11		3				
九州沖縄	3	25	3		478	6		26					11	4	9				3			22	3	22	14	16		12	1	32	6	2		92	20		4				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.9.14集計)